

考 査 B

(令和元年)

受 検 地	受 検 番 号	氏 名
	頭符号()	

※この欄には記入しないこと。

答 案 用 紙

令和元年 考查B
建築計画 1

	(い)	(ろ)	(は)	(に)
	審査対象項目	適 合○ 不適合×	・理由(「適合箇所及び適合となる理由」又は「不適合箇所及び不適合となる理由」) ・許容限度と計画の数値(計算式も記入すること。)(1～5、7～14の項目)	根拠規定 (例)令第○条第○項第○号 法別表第○ 〇項 平成○年告示第○号
1	建築物の各部分 の高さ (道路高さ制限、 北側高さ制限)			
2	容積率			

建築計画 1

	(い)	(ろ)	(は)	(に)
	審査対象項目	適 合○ 不適合×	・理由(「適合箇所及び適合となる理由」又は「不適合箇所及び不適合となる理由」) ・許容限度と計画の数値(計算式も記入すること。)(1～5、7～14の項目)	根拠規定 (例)令第○条第○項第○号 法別表第○ ○項 平成○年告示第○号
3	建蔽率			
※この欄には記入しないこと。				
1	2	3	4	
5	6	7	8	
4	1 階部分の軸組 の構造 (軸組の有効長さ)			
※この欄には記入しないこと。				
1	2	3	4	
5	6	7	8	
5	ホルムアルデヒド に関する有効換 気量			
※この欄には記入しないこと。				
1	2	3	4	
5	6	7	8	

建築計画 2

[illegible]

建築計画 2

[illegible]

建築計画 2

[illegible]

建築計画 2

[illegible]

建築計画 2

[illegible]

建築計画 3（構造審査）

設問 1. 構造計算書(令第 88 条の規定に基づく地震力の計算)に係る審査

審査	(い)	(ろ)	(は)
	審査対象項目	適 切○ 不適切×	・ 理由(「適切であると判断した理由」又は「不適切であると判断した理由」) (判断根拠となる数値又は数式も理由に記入)
構造計算書の数値に係る適切・不適切の審査	設計用一次固有 周期 T の数値		<div>※この欄には記入しないこと。</div> <div><div>1</div><div>2</div><div>3</div><div>4</div></div>
	Rt の数値		<div>※この欄には記入しないこと。</div> <div><div>1</div><div>2</div><div>3</div><div>4</div></div>
	各階の地震力 Qi の数値		<div>※この欄には記入しないこと。</div> <div><div>1</div><div>2</div><div>3</div><div>4</div></div>

建築計画 3（構造審査）

設問2. 構造計算書(令第 82 条の 6 に規定する許容応力度等計算)に係る審査

審査	(い)	(ろ)	(は)
	審査対象項目	適 切○ 不適切×	・理由(「適切であると判断した理由」又は「不適切であると判断した理由」) (判断根拠となる数値又は数式も理由に記入)
構造計算書の数値に係る適切・不適切の審査	剛性率を計算する場合の各階の層間変形角の数値		<div>※この欄には記入しないこと。</div> <div><div>1</div><div>2</div><div>3</div><div>4</div></div>
	各階の剛性率Rsの数値		<div>※この欄には記入しないこと。</div> <div><div>1</div><div>2</div><div>3</div><div>4</div></div>

建築計画 3（構造審査）

設問2. 構造計算書(令第 82 条の 6 に規定する許容応力度等計算)に係る審査

審査	(い)	(ろ)	(は)			
	審査対象項目	適 合○ 不適合×	・理由(「適合であると判断した理由」又は「不適合であると判断した理由」) (判断根拠となる数値又は数式も理由に記入)			
構造計算書の判定に係る適合・不適合の審査	各階の「剛性率」に関する判定					
						※この欄には記入しないこと。
						1234